

# 定時降下物環境放射能測定結果(暫定値)(第475報)

モニタリング5(定時降下物)

平成25年4月16日 14時現在

採取期間	測定結果		
	放射性ヨウ素 (ヨウ素131)	放射性セシウム	
		セシウム134	セシウム137
	(MBq/km <sup>2</sup> )	(MBq/km <sup>2</sup> )	(MBq/km <sup>2</sup> )
4月1日9時～4月2日9時	ND	ND	ND
4月2日9時～4月3日9時	ND	ND	ND
4月3日9時～4月4日9時	ND	ND	ND
4月4日9時～4月5日9時	ND	ND	ND
4月5日9時～4月6日9時	ND	ND	ND
4月6日9時～4月7日9時	ND	4.53	13.3
4月7日9時～4月8日9時(※)	ND	ND(参考値)	ND(参考値)
4月8日9時～4月9日9時	ND	ND	5.42
4月9日9時～4月10日9時	ND	ND	8.49
4月10日9時～4月11日9時	ND	ND	ND
4月11日9時～4月12日9時	ND	ND	ND
4月12日9時～4月13日9時	ND	ND	ND
4月13日9時～4月14日9時	ND	ND	3.24
4月14日9時～4月15日9時	ND	7.99	16.1

ND: 検出限界値未満

## 【参考】

- 採取場所…福島県原子力センター福島支所(福島市方木田地内)
- ※ 福島県原子力センター福島支所の外壁補修工事を行うため、平成24年12月1日から平成25年4月2日まで、採取場所を同敷地内のプレハブ小屋屋上に一時的に移設していましたが、当該工事が終了したため、平成25年4月2日9時から、移設前の同支所屋上に戻しました。
- 測定機関…福島県原子力センター福島支所
- 分析装置…ゲルマニウム半導体検出器
- 測定方法…緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法(放射能測定法マニュアル(文部科学省))
- ヨウ素131検出限界値=3.43MBq/km<sup>2</sup>(4月14日～4月15日採取分)
- セシウム134検出限界値=3.35MBq/km<sup>2</sup>、  
セシウム137検出限界値=3.37MBq/km<sup>2</sup>(4月14日～4月15日採取分)
- 「参考値」について  
測定すべき試料の一部を損失した場合や、試料に明らかな異状が見られた場合等は、当該試料の測定を行い、結果は参考値の扱いとしています。
- ※ 4月7日9時～4月8日9時については、試料採取の段階で一部を損失(約0.3リットル)し、採取できた全量は約3.5リットルでした。

地面が乾燥している時に強い風が吹くと、じん埃が地表面から舞い上がりやすくなります。  
被ばく線量の低減や一般的なじん埃の吸入量低減の観点から、  
土ぼこりが舞うような風の強い日に外出する際は、マスクの使用や帰宅後のうがいなどに心がけましょう。